



市立池田病院だより

基本理念
創意に富み 思いやりのある 信頼される病院をめざして

第2号
2012.1月発行

新春のあいさつ

歳が新たまりました。
今年は、壬辰の年、閏（うるう）年です。
気持ちを新たにして、ご挨拶を申し上げます。



院長 小林哲郎

昨年11月に、病院機能評価を受審しました。本当に患者さまへの医療が
出ているのか、そして、私たちも十分使命感を持って、さらにその環境を支
える医療経済にも踏み込んで、審査を受けるものでした。私は、真の医療を提
供するには、まず私たちが目的を同じくして、一体感、求心性を持って、皆さま
につくしたいと、つねづね思っていました。心を一新するいい機会を与えられ
たと思えました。3日間、びっしりと審査を受けました。前回の審査から5年
を経過して、今回はバージョン6とその内容もUPしました。結果の発表は
まだですが、満足のいく受審が出来たと思っています。この経験を日常の医療
に還元することが、本当の良い結果だと思っています。

さて、この受審の最初に、審査委員の先生方に、病院の基本理念を述べさせ
ていただきました。この理念を短的に表しているのが、この文面の左上にかか
げる、飛翔のロゴマークです。五月山と猪名川をモチーフとしています。緑は
自然の暖かさ雄大さ**思いやり**を、アズーリブルーは創造し革新する意力**創意**、
色のグラデーションは、この思いやりと創意の調和を表現しています。その形
は真円を合わせて描き、人の和、地域の和、つまり**信頼**を表現しています。飛
翔の姿は、市立池田病院が地域の公的機関として、3つの理念**創意思いやり信
頼**による医療を通じて、地域とともに、暮らしやすく、豊かで、活力に満ちた
安全、安心な地域社会にむけて飛躍する姿を描き、その貢献への決意を込めて
います。

新春とは言え名ばかり、大寒、立春へと寒さは厳しくなってゆきます。
風が吹く、梅のつぼみはしっかりと（鬼貫の句）。
この気持で、みなさま、体をおいとい（愛惜）ください。

患者さまの権利

- ・ 個人として常にその人格を尊重される権利があります。
- ・ 自分が受ける医療に参加して自ら決定する権利があります。
- ・ 良質な医療を平等に受ける権利があります。
- ・ 自分が受けている医療について知る権利があります。
- ・ 十分な説明を受ける権利があります。
- ・ 診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。

内分泌・代謝内科

当科では、もはや国民病とも呼ばれる程に疾患人口が急増している糖尿病、メタボリック
シンドローム、脂質異常症・高尿酸血症などの代謝性疾患に加え、甲状腺疾患（バセドウ
病・橋本病）・下垂体・副腎疾患などのホルモンに異常を来す内分泌疾患を対象としてお
ります。月に約1000人の糖尿病患者さま、約450人の甲状腺疾患患者さまを診療してお
ります。当院は日本糖尿病学会認定教育施設、日本内分泌学会認定教育施設です。
毎日、専門外来を開設しております。

<糖尿病合併症外来開設 2011年10月>

糖尿病の治療、管理にはきめ細かな合併症の
チェックが必要です。眼科・皮膚科・腎臓内
科・循環器内科・神経内科・整形外科・泌尿
器科・口腔ケアセンターなど他の診療科とも
連携しています。糖尿病連携手帳を活用しな
がら、地域のかかりつけ医受診中の患者さま
も定期的に合併症検査を受けていただける体
制を構築していきます。



生活習慣病・糖尿病センター

皆さま、食べ過ぎ、飲み過ぎ、運動不足になっていませんか？
当センターでは、栄養指導・糖尿病療養指導（インスリン指導・自己血糖測定指導）
・フットケア・禁煙外来などを行っております。



<市民公開講座>

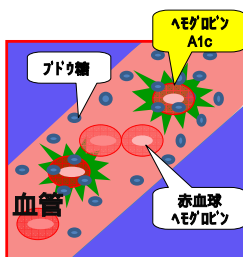
生活習慣病に対する理解を
深めていただくために、毎年
夏と冬に市民公開講座を開催
しております。2011年12月
には「若返り大作戦 食事と
運動で体の中から健康に」を
開催いたしました。



医療技術部 臨床検査科

臨床検査は、大きく分けると「検体検査」「生理機能検査」と2分野に分けることができます。検体検査は、身体から採取した血液、穿刺液等や体から出てきた尿、便、痰、鼻汁等を調べる検査に対して、生理機能検査は、心電図、脳波、心臓超音波、肺機能等体から直接測定して得られた情報から、心臓や脳、肺などの機能を調べる検査です。検査室では以下の部門に分かれております。

- 生化学・免疫検査
- 血液・凝固線溶(止血)検査
- 細菌検査
- 一般検査
- 輸血検査
- 生理機能検査
- 外部委託検査



「I-ワン」- ヘモグロビンA1cってなんだろう？

みなさんヘモグロビンA1cって知っていますか？最近よく耳にする血液検査の項目です。「ヘモグロビンA1c」は糖尿病の診断や治療がうまくいっているかどうかをみる指標の一つです。来院までの期間、血糖値がどのような状態であったかを知る大切なパラメータです。

ヘモグロビンA1cは、ヘモグロビンというタンパク質にブドウ糖が結びついたものです。ヘモグロビンは赤血球の中に含まれているタンパク質の一種で、主に酸素を運ぶ役割をしています。ヘモグロビンを含んでいる赤血球は、誕生してから約120日間(4か月)血管内を循環して脾臓で壊れ、なくなります(赤血球の寿命)。血管内をめぐりまわっている間ヘモグロビンは血液中のブドウ糖と結びつきなかなか離れません。その為、血液中のブドウ糖(血糖値)濃度が高いほど、ヘモグロビンとたくさん結びつきヘモグロビンA1c値も高くなります。そして、赤血球のヘモグロビンも毎日新しいものと古いものと1/120づつ入れ替わりますので、赤血球の寿命の半分にあたる約2ヶ月間の平均血糖値に一番よく合っているということになります。

検査の前日や当日に、食事を我慢して血糖値を下げたとしても、ヘモグロビンA1cの値は急には下がりません。

ヘモグロビンA1cの正常値は、**4.3~5.8%**です。

ヘモグロビンA1cを血糖値に換算するには

$$\text{ヘモグロビンA1c (\%)} \times 20 = 1 \sim 2 \text{ヶ月の平均的血糖値}$$

例えば 6.0%ならば $6.0\% \times 20 = 120$

1~2ヶ月の平均血糖値 120mg/dl程度です

2011年~2012年 ゆく年くる年



新年あけまして
おめでとうございます。

2011年は、震災の多い一年でした。大災害の被害に遭われた方々の一日も早い復興をお祈り申し上げます。私たち看護部は、病院の一年を振り返ってみました。

2月



電子カルテが導入されナースがノートパソコンを持ち歩く姿が見られるようになりました。

4月



元気いっぱいの新人看護師32名が私たちの仲間になりました。

5月



看護の日にはたくさんの市民の方とふれあうことができました。

8月



院内の盆踊り大会では、患者さんと看護職員が一緒になって踊りました。

10月



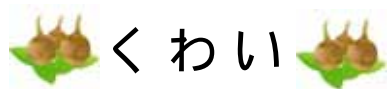
ふくまるちゃんがナース姿でまちの保健室を訪れてくれました。

12月



院内クリスマス寄席では楽しい落語でみんな大笑いしました。

冬の食材！！



くわい

奈良時代に中国から伝わったオモダカ科の野菜です。日本では広島県・埼玉県で生産されています。旬は11月初旬から2月初旬です。

小さな球形から先のとがった芽が伸びている姿から、「芽が出る」とされ、縁起をかつぐものとしてお正月などのおめでたい料理に使われます。

栄養と働き

カリウムが豊富に含まれています。カリウムを多くとると、塩分に含まれているナトリウムが排泄され、高血圧を予防することができます。

おいしい「くわい」の選び方

つやがよく、芽の部分がまっすぐ伸び、しっかりしているものを選びましょう。

おいしく食べるポイント

アクが強く、すぐに色が悪くなるので、酢をたらした湯や米のとぎ汁で下ゆでしてから調理します。

お問い合わせ

ご意見箱を院内に設置しておりますので、ご意見ご感想などお寄せくださることをお待ちしております。

〒563-8510 大阪府池田市城南3丁目1番18号
Tel 072-751-2881(代表) Fax 072-754-6374
URL <http://www.hosp.ikeda.osaka.jp>
編集・発行：市立池田病院 広報委員会